



移動通信分野における接続料等と利用者料金の関係の検証結果 (2024年3月31日)

<検証結果>

検証対象	検証に用いた接続料等※1	検証結果※2
UQ mobile ミニミニプラン	<ul style="list-style-type: none"> データ伝送役務に係る接続料相当額 音声伝送役務に係る接続料相当額 国際ローミングに係る費用 インターネット接続サービスに係る費用 P-GWに係る費用 他事業者との接続に際して支払う費用 	○

<算定方法>

利用者料金	収入額		2023年度（2023年6月～2023年12月分）の利用者料金を使用 なお、音声通話料金は契約者数及び各音声通話プラン契約者が支払う通話料（従量料金を含む）に基づき算定	
	家族割		割引総額から加入者数で除算し、1ユーザ当たりの平均割引額を算出	
	FTTHアクセスサービスとのセット割引の割引額		利用サービスが「当社が提供するFTTHアクセスサービスである場合」・「当社以外の事業者が提供するFTTHサービスである場合」、各々で割引額を算出し、1ユーザ当たりの月間平均割引額を加重平均にて算出	
設備等費用	データ接続料相当額	接続料単価	MVNOから本件検証の要望があった時点で適用している予測接続料（131,067円/10Mbps [2023年2月届出]）を使用	
		平均使用通信量	2023年度（2023年6月～2023年12月分）の平均使用通信量を使用	
		設備容量の上限値の考え方	2022年度の実績を利用（各ブランドにて共通の値を使用）	
	音声接続料相当額	①基本料※3		MVNOから本件検証の要望があった時点で適用している接続料（79円[2023年3月届出]）等を使用
		②通話料	接続料単価	MVNOから本件検証の要望があった時点で適用している接続料（0.045747円/秒[2023年3月届出]）を使用
平均通話時間	2023年度（2023年6月～2023年12月分）の平均通話時間を使用			
その他費用		2022年度の実績を使用		
営業費相当額			接続会計に基づく移動通信役務の営業収益に対する営業費用の割合の直近5年平均（2018年度～2022年度）を使用。 なお、検証対象サービス等の提供を直接目的としない費用は算定から除外。	

※1 検証に用いた具体的な値は当社のサービス戦略に係る経営情報であるため非公表とする。

※2 検証対象サービス等の利用者料金による当社の収入と当該サービス等の提供に必要な設備等費用の差分が営業費相当額を下回らない場合に、検証結果を"○"とする。

※3 契約者数の過半数が接続を利用しているため、届出接続料の基本料に緊急通報の卸料金を加えたものとする。